

2020 年度実施概要

学校名

独立行政法人国立高等専門学校機構 広島商船高等専門学校

採択活動名

水難事故防止に関する海洋教育プログラムの開発

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1.	中学 1 年	保健体育

取り組みの概要

開発した海洋教育プログラムは、水難事故防止に関する技能を身に付けることを目的とし、基礎知識及び自己救命技術を学ぶ基礎編から、船舶乗船の際における非常事態発生時に船外へ逃げる訓練（総員退船操練）の応用編の 2 段階構成とした。基礎編では、海との関わりや海の危険性について学び、海について理解を深め基礎的な知識を身に付ける。また、着衣泳を主とし落水時の対処法や背浮きなどを体験させ、「自己の命を守る」ためのスキルを身に付けることを目的とする。応用編では、万が一船舶事故に巻き込まれた際に、慌てず対応できる基礎的な訓練を実施する。



図 1：開発した水難事故防止に関する海洋教育プログラム

広島県立叡智学園中学校と連携し、保健体育科の授業時間を用い開発したプログラムの検証を行った。コロナ禍の影響により学事日程の調整が難航したため、当初予定していた内容に工夫を加え感染防止に努めながら実施した。プログラムでは、救命胴衣着用訓練（写真 1）や救命筏の説明及び乗込み訓練（写真 2）、災害時に活用できるロープワーク学習などを行った。参加者からは、「島内にて生活する中で、自分自身の命を守るための訓練を受けることが出来、有意義な学習ができた」と大変好評であった。



写真 1：救命胴衣の着用訓練



写真 2：救命筏への乗込み